

とうえい
1月号



発行者●社会福祉法人桐栄会

●青森市浪岡大字樽沢字村元330番7

TEL 0172-62-9201

FAX 0172-62-9019

編集●広報「とうえい」編集委員会



冬
春



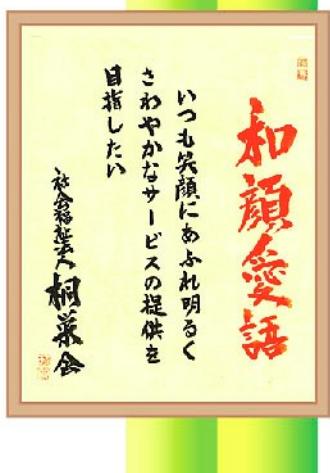
平成二十年を迎えて、ゆうゆう荘では「新年互礼会」を行いました。まず、「あけましておめでとうございます」の挨拶を参加した利用者の皆様と元気に交わし、園長から「今年も元気で過ごして下さい。」とお話しがありました。

それから、参加した方全員でお正月の歌を歌つたり、昔は一月一日に学校へ行き、紅白の落雁をもらつた事などを懐かしそうに話されていました。また、おみくじゲームでは半数以上の方が「大吉」を引き当て、大変喜んでいました。

職員からは、利用者の方々に手作りの年賀状を贈りました。その年賀状を見る事に夢中で、なかなかカメラの方を見てくれないと嬉しさの状況の中、笑顔で撮った和やかなお正月の記念写真です。

今年も皆様にとって良い一年となりますように。

工藤か





桐栄会
た
ま
つ
き
会

当曰は、今となつては懐かしい木の臼と杵を使い餅つきをしました。

つきあがつた餅を小さな団子にする作業では、まだ若い人には負けじと往年の手業を私達職員に披露してくれました。作業中は、昔を思い出しながら利用者同士の会話にも花が咲き、楽しい時間となりました。

今後も当センターでは、利用される方に楽しんでいただけるような様々な行事を計画して、職員一同皆様をお待ちしております。

工藤ゆ



十二月二十三日（日）
ゆうゆう荘で、誕生会とクリスマス会を行いました。十二月生まれの方は八名と多く、ご家族の方も多数参加して下さいました。当日は天皇誕生日でもあり、園長からの国民全員がお祝い下さっているという言葉には、皆喜んで大きな拍手が沸き起こっていました。



そして今回は、弘前大学の岩川光さんが来られて、ケーナを演奏して下さいました。会場は何とも言えぬ美しい音色に癒され、最後に全員で「ふるさと」を歌い、和やかな雰囲気に包まれました。

いよいよ、サンタクロースの登場です。今年やつてきたサンタクロースは小柄でしたが、プレゼントの中身は今まで一番だと言つていました。

昼食のバイキングは、いつにも増しておいしかったようです。

短い時間でしたが、家族の皆様と共に楽しいひとときを過ごすことができました。

工藤ゆ



ハンドベル演奏です。
「バラが咲いた」という馴染みの曲ですが、約一名知らないという職員もあり、どうなるかと期待と不安の中で一回で成功した時には感激のあまり涙ぐむ寮母の姿も。

十二月二十一日は冬至。グループホームいこいでは二十、二十一日にゆず湯を実施しました。

利用者の方々に冬至である事やゆず湯の事を知らせると、昔、力ボチャや小豆を煮て食べた事や村の温泉のゆず湯について懐かしそうに話されていました。

午後、浴槽からは廊下にまで柚子の香りが漂い、「本日ゆず湯」の看板を見た利用者の方々からは「なんばいいかまりつこだばー」「めずらしいの一」という声が。また、リンゴも浮かべ、黄色と赤が目にも楽しいお湯に皆笑顔で、ささやかですが無病息災を祈るひとときを過ごす事ができました。

鳥谷部・渡辺



皆さん、施設の一画に畑があることをご存じですか？

常盤事業所では温泉でくつろいでいただることはご承知のとおりですが、もう一つ、土に親しんでいたいことを目的として利用者の方へ畠での野菜作りを提供しております。

今年も直接の作業はケアハウス入居者の方々の協力、常盤地区のボランティア他の皆さんとの協力を得て春先に苗を購入し、トマト、きゅうり、ナス、枝豆、トウモロコシなどを植えました。



ケアハウスしづか便り 収穫を楽しむ



それぞれの時期に収穫したての野菜を味わいました。その中で最後に残った大仕事がサツマイモの収穫です。秋晴れの下、自称ケアハウス野菜収穫隊「チーム芋」の皆さんで、およそ百本植え付けたサツマイモの収穫を行いました。今年のイモは細長く、なかなか抜けず悪戦苦闘(楽しみながら)ではありましたが、抜けた瞬間は大きな歓声が上がり笑顔が絶えませんでした。山口施設長も加わり、収穫を終えた表情が写真でおわかりかと思います。収穫したイモは焼き芋、献立に取り入れたりと利用者の皆さんのがんばったのは言うまでもありません。

◇藤崎
いきいきまつり出展

前田

十一月二、三日の二日間ジャンボおにぎりで有名な藤崎いきいまつりが開催され、展示会場の一画にケアハウス入居者の方々の作品を出展しました。今年は作成日数が少なく心配しましたが、ごらんの様なとても素敵な作品となりました。会場でも好評をいただき見学に行つた方からきれいで良かったとの感想に、出

たての野菜を味わいました。
そこで最後に残った大仕事がサツマイモの収穫です。

秋晴れの下、自称ケアハウス野菜収穫隊「チーム芋」の皆さんで、およそ百本植え付けたサツマイモの収穫を行いました。今年のイモは細長く、なかなか抜けず悪戦苦闘(楽しみながら)ではありましたが、抜けた瞬間は大きな歓声が上がり笑顔が絶えませんでした。山口施設長も加わり、収穫を終えた表情が写真でおわかりかと思います。収穫したイモは焼き芋、献立に取り入れたりと利用者の皆さんのがんばったのは言うまでもありません。

まつり終了後、ケアハウス玄関ホール、特養玄関ホールに飾り、まつりに行けなかつた方や面会の家族の方へも楽しんでいただきました。

「いくらで譲りますか」と予想以上の嬉しい反響も。



次回も出展したいと話に花を咲かせていました。

出展した方へ感謝申し上げます。 加福

トピックス

慰問「あかとんぼ」

去る11月下旬、特養ときわにおいて、音楽ボランティア協会「あかとんぼ」の皆さんによる慰問がありました。

20名の方が来園され、アコーディオンやキーボードによる生の演奏、歌声を披露していただき、また、リクエストに応えていただくなど利用者の方々にとても好評でした。

菅野



ディサービスセンター みずき



自慢の笑顔と自慢の温泉で
お待ちしております。

ディサービスセンター 悠悠



「和顔愛語」をモットーに懇切丁寧な
サービス提供を心掛けております。

事業所の顔

社会福祉法人
桐栄会の事業

浪岡事業所

【介護保険指定事業】

◆特別養護老人ホーム

ゆうゆう荘

- ・介護老人福祉施設
- ・短期入所生活介護
- ・訪問介護
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防訪問介護
- ・通所介護

◆ディサービスセンター悠悠

◆在宅介護支援センターあづさ

- ・認知症対応型通所介護
- ・介護予防通所介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護

常盤事業所

【介護保険指定事業】

◆特別養護老人ホームときわ

- ・介護老人福祉施設
- ・短期入所生活介護
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防訪問介護
- ・通所介護



◎電話(代)
〇一七二一六二一九二〇一

【老人福祉事業】
・浪岡在宅介護支援センター
・外出支援サービス



◎電話(代)〇一七二一六九一五三二五

【老人福祉事業】
・在宅介護支援センターあづさ
・外出支援サービス



◆浪岡在宅介護支援センター

- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・居宅介護支援
- ・介護予防居宅介護支援
- ・居宅介護支援

◆グループホームいこい

- ・認知症対応型共同生活介護
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護

【ケアハウス】

・ケアハウスしづか

・在宅介護支援センターあづさ

・竹内製飴所
順不同・敬称略

感謝録



・浪岡野沢小学校
(年賀状)



松田

今日は各事業所の行事を
お送りしましたが、いかが
でしたでしょうか。
平成二十年も桐栄会らしい
「広報とうえい」をお届けで
きるよう頑張ります。

今年の雪は多くならない
といいですが、雪かたづけ
の転倒には気をつけて!!

◎編集後記

